

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |              |     |        |             |
|----------------|--------------|-----|--------|-------------|
| ○事業所名          | スタジオそら幡ヶ谷    |     |        |             |
| ○保護者評価実施期間     | 2024年 11月 1日 |     | ～      | 2024年12月 2日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)       | 52名 | (回答者数) | 39名         |
| ○従業者評価実施期間     | 2024年11月17日  |     | ～      | 2024年11月30日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)       | 8名  | (回答者数) | 8名          |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2024年1月31日   |     |        |             |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること        | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等   |
|---|---|--|--|
| 1 | 支援の内容について、「放課後等デイサービス計画」を示しながら、詳しく丁寧な説明がなされています。  | 対面を基本として、内容や優先順位についてひとつずつ説明しています。基本的に保護者要望に沿った内容で支援計画を作成していますが、アセスメントやお子様の様子から設定する項目については意図を含めてより丁寧に説明を行っています。     | 対面が難しい保護者には、電話などで直接説明できるように努めてまいります。また、作成させられた計画に対し、保護者に納得を得られるよう、保護者が意見を表出しやすい環境を作りたいと思います。 |
| 2 | アセスメントを実施し、保護者のニーズを聞き取った上で、放課後等デイサービス計画が作成されています。 | アセスメントは予め日程を決めた上で、確実に実施できるようにしています。また、支援計画更新にあたっては、保護者様と基本的に面談を実施した上で計画を作成しています。                                   | 今後も確実にアセスメント、面談が設定できるように、スケジュールを調整しながら、丁寧な分析、ヒアリングに努めます。                                     |
| 3 | 非常災害時のための避難訓練が定期的実施され、保護者にも周知されています。              | 避難訓練は月を決めて実施しています。避難訓練実施期間には、掲示でもどのように避難をするか掲示を行っています。また利用頻度の会員様もいますので、避難訓練実施の際は、お知らせとともに、避難フローを全会員様にメールでお送りしています。 | 避難訓練の実施や、避難フローだけでなく、非常災害時のマニュアル等も周知していくよう努めます。   |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要と思われること        | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--|--|---|
| 1 | 職員によって対応に差を感じることもあり、研修が行き届いているのか心配に感じている保護者がいます。 | 職員の経験年数の違いから、お子様や保護者様の対応に差が出ているものと思われます。                           | 定期的にスタジオ内研修や、日々の支援の共有を行いながら、職員全体で支援の質を上げていこうと努めます。また、会社全体としての研修や巡回も行われますので、積極的に機会を活用していきたいと思えます。  |
| 2 | 日によって積極的に聞かれなかったり、保護者の方が話を共有できていないように感じる保護者がいます。 | 主にフィードバックの時間を利用して情報共有を行っていますが、時間が限られていることや、人員の関係で十分ではないことがあると思えます。 | 時間が限られている場合がございますが、必要時は適宜面談をご案内いたします。日々小さな出来事を共有すること、保護者様がお子様の共有が十分になされていると感じることにつながると考えますので、限られた時間でありましても、職員からお子様の状況についてお伺いできますよう、努めていきます。 |
| 3 | 活動内容に対して、スペースが狭く感じたり、それによって気が散ってしまうことがあります。      | ひとつの空間を区切って複数人で使用していることや、年齢が大きい児がいる場合に狭いと感じると思えます。                 | 人数が多くなる場合は別の部屋を使用したり、活動内容を検討する、または時間を調整して活動を行っていきます。  |

## 【公表】保護者等からの事業所評価の集計結果(放課後等デイサービス)

|      |           |
|------|-----------|
| 事業所名 | スタジオそら幡ヶ谷 |
|------|-----------|

公表日 2025年3月1日

利用児童数 52名

回収数 39名

回収率

75%

|                  | チェック項目  | 評価 |               |     |       | ご意見   | ご意見を踏まえた対応  |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|---|---|
|                  |   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない |   |   |
| 環境・<br>体制整備      | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 27 | 10            | 2   | 0     | ・もう少し広いどのびのひ体が動かせる<br>と思います。<br>・活動ごとにそれぞれのスペースが充<br>分にあると思います。                   | 活動内容を踏まえながら、必要なス<br>ペースが確保できるよう努めてまいり<br>ます。  |
|                  | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 33 | 5             | 0   | 1     | ・その日、受ける生徒数の数プラス<br>1~2名の先生がいつもいます。   | 法令上の配置基準を満たしておりま<br>す。職員の欠勤がある際も対応でき<br>るよう、社内で連携しております。  |
|                  | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると<br>思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフ<br>リー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。  | 33 | 5             | 0   | 1     | ・運動の部屋や机上の部屋に分かれ<br>ていて、とても分かり易くなっていま<br>す。                                       | 事業所内の構造化に努めております。<br>建物の構造上、バリアフリーではない<br>箇所がございますので、何かお手伝い<br>が必要な場合はお気軽にお声がけくだ<br>さい。               |
|                  | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思います<br>か。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。   | 34 | 4             | 0   | 1     | ・窓が開けられ換気ができるという<br>です。<br>・いつも掃除が行き届いて清潔です。                                      | 全熱交換器により常時換気を行って<br>おります。今後も清潔で心地よく過ご<br>せる環境を目指します。  |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある<br>支援が受けられていると思いますか。  | 34 | 4             | 0   | 1     | ・成長に合わせた支援を受けられて<br>います。  | 社内・スタジオ内研修の充実を図り、<br>より支援の質を向上できるよう努め<br>てまいります。  |
|                  | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内<br>容と合っていると思いますか。  | 33 | 4             | 0   | 2     | ・考え尽くされていると思います。  | HPにて支援プログラムを公表して<br>おります。お子さま一人ひとりに<br>合わせた支援ができるよう努めて<br>まいります。                                      |
|                  | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観<br>的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が<br>作成されていると思いますか。   | 38 | 0             | 0   | 1     | ・子どもの事をよく観察してくれて<br>いるなと思います。<br>・ヒアリングした内容を踏まえて作<br>成頂いています。                     | 引き続き、観察、明日メント、ヒアリン<br>グを通して、必要な支援ができる<br>よう支援計画の立案を行います。  |
|                  | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドライン<br>の「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族<br>支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目<br>が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると<br>思いますか。 | 26 | 6             | 0   | 7     | ・具体的な支援内容が設定され、実行<br>されています。  | より良い支援ができるよう、お子さま<br>に必要な支援内容について具体的に<br>設定できるよう努めてまいります。   |
|                  | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思います<br>か。  | 33 | 2             | 0   | 4     | ・行われているときと、そうでない<br>ときがあります。<br>・計画を随時見直ししていただき、<br>現状の確認もこまめに行っていただ<br>いています。    | 職員間で打合せを行い、最も効率的<br>かつ効果的な活動が設定される<br>よう努めてまいります。   |
|                  | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思<br>いますか。  | 32 | 2             | 2   | 3     | ・長期休みなど、いろいろな経験が<br>出たり、楽しめる企画が多いです。<br>・子どもがその時に興味を引くこと<br>を活動に取り入れてくださって<br>ます。 | 引き続き、お子さまの状態にも<br>寄り添いながら、目的や意図に<br>応じて様々なプログラムを<br>提供できるよう検討して<br>まいります。                             |
|                  | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する<br>機会がありますか。   | 6  | 8             | 12  | 13    | ・特に希望しません。  | ニーズが少ないため事業所内での<br>交流はございませんが、今後必要<br>に応じて検討いたします。  |
|                  | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等<br>について丁寧な説明がありましたか。  | 35 | 1             | 0   | 4     | ・十分な説明がありました。   | 引き続き、丁寧に分かりやすい<br>説明に努めてまいります。  |
|                  | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がな<br>されましたか。  | 37 | 1             | 0   | 1     | ・計画書を示しながら説明<br>頂きました。  | 引き続き保護者のニーズと<br>相違がないよう丁寧な説明を<br>心がけてまいります。   |
|                  | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・<br>トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が<br>行われていますか。   | 9  | 11            | 5   | 14    | ・書籍、アプリなどの紹介を<br>いただいています。<br>・あまり望んでいません。  | プログラムとしてペアレント<br>トレーニングは行っており<br>ませんが、ご相談等ある<br>場合には個別に対応して<br>おります。その他の研修等<br>の情報も引き続き提供<br>してまいります。 |
|                  | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達<br>の状況について共通理解ができていると思いますか。  | 30 | 6             | 0   | 3     | ・保護者から伝える時間が<br>あまりありません。<br>・フィードバックやコミュニ<br>ケーションを<br>通じて子の様子を伝え合<br>っています。     | フィードバックのお時間で<br>十分に伝えられない場合<br>は、随時面談を実施して<br>おりますので、お気軽に<br>お声掛けください。                                |

|          |    |  |    |    |    |    |  |  |
|----------|----|--|----|----|----|----|--|--|
| 保護者への説明等 | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 33 | 2  | 0  | 4  | ・毎回のフィードバックを通じ、助言や意見交換、相談ができる支援が行われており、また定期的な面談もしてもらっています。     | 引き続き支援計画更新時の面談や日々のフィードバックにて保護者支援が行われるよう努めてまいります。                                 |
|          | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 31 | 4  | 2  | 2  | ・子どもも親に話せないことを相談したり、親も子どもに聞かれないように相談も出来て、本当に助かっています。           | 引き続き、ご家族やお子さまの状況に寄り添った支援ができるよう努めてまいります。  |
|          | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 3  | 10 | 10 | 16 | ・療育中に保護者同士で色々と情報交換しています。<br>・特に要望もありません。                       | ニーズが少ないため実施はございませんが、今後必要に応じて検討いたします。   |
|          | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                       | 24 | 6  | 1  | 8  | ・いつでも相談できると周知され、実際に対応してもらっています。                                | 引き続き周知やお声掛けを行いながら、お気軽に相談いただけるような環境を整えていきます。                                      |
|          | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 34 | 1  | 0  | 4  | ・口頭だけでなく、メールでのフォローもあつたりして、本当に助かっています。                          | 今後も様々なツールや方法でコミュニケーションを取ってまいります。   |
|          | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。   | 27 | 3  | 3  | 6  | ・毎月配信いただいています<br>・新しく出来たアプリが活用できます。                            | HPIに「そら通信」を掲載し、事業所の活動紹介や、自己評価結果の発信を行っております。今後も周知に努めてまいります。                       |
|          | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 30 | 1  | 0  | 8  | ・気になったことはありません。<br>・写真の掲載なども事前にお知らせしてくれます。                     | 引き続き、個人情報の取り扱いについて十分に留意してまいります。  |
| 非常時等の対応  | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。                               | 31 | 2  | 1  | 5  | ・マニュアルはわからないが、定期的に避難訓練が行われています。                                | 各種マニュアルは待合室に備え付けてありますので、今後は広く周知できるように工夫してまいります。                                  |
|          | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 36 | 0  | 0  | 3  | ・定期的に実施してくれています。   | 定期的に避難訓練を実施しております。会員の皆様にも参加のご協力をお願いいたします。  |
|          | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。   | 32 | 4  | 0  | 3  | ・いざというときの情報が壁に掲示されているし、防災の時の先生方の対応をみていたら十分だと思います。              | 安全計画を策定し、社内で研修を行っております。何かお知らせすべき事項がある際は、掲示やメール等で周知しております。引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。 |
|          | 26 | 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。  | 20 | 4  | 0  | 15 | ・少しの怪我があった場合でもいつも丁寧に説明していただけます。                                | 事故対応について、マニュアルに定め社内周知しております。引き続き軽微な転倒等も含め、迅速丁寧な対応に努めてまいります。                      |
| 満足度      | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 35 | 2  | 0  | 2  | ・子どもは安心して通所しています。リラックスしていて親に見せない姿を見せることも多いです。                  | お子さまが安心して過ごせるよう努めてまいります。   |
|          | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 33 | 5  | 0  | 1  | ・「今日は何やるのかな」「何先生かな」と楽しみにしています。                                 | お子さまが楽しんで活動に参加できるよう努めてまいります。   |
|          | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 31 | 7  | 1  | 0  | ・個別指導メインの前の方が利用しやすかったです。<br>・発達障害児の成長には欠かせない、とても大切な場所だと思っています。 | 法改正や報酬改定による変更時には丁寧な説明を心がけ、今後とも事業所の運営・支援にご満足いただけることを目指し、スタッフ一同尽力してまいります。          |

## 【公表】事業所における自己評価(放課後等デイサービス)

| 事業所名    |        | スタジオそら幡ヶ谷   |     | 公表日     |  | 令和7年 3月 1日   |  |  |
|---------|--------|---|-----|---------|--|--|--|--|
|         | チェック項目 | はい  | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点  |  |  |  |
| 環境・体制整備 | 1      | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | 8   | 0       | 人数が多くなる場合は別の部屋を使用したり、時間を調整して活動を行っています。                       | 分割したスペースや他児がいることで活動が制限されることがないよう、最適な活動ができるための調整を行っています。              |  |  |
|         | 2      | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | 8   | 0       | 常に基準の配置数が満たされるよう出勤者を調整しています。                                 | 配置数としては適切であるが、安全面や子どもに十分対応できるよう、人事とも相談して安全に療育を提供できるよう検討していきます。       |  |  |
|         | 3      | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 8   | 0       | 活動によって部屋を分けて活動の切り替えがされやすいようにしています。                           | 洗面台が高い、洗面所・トイレが1段高くなっているため、これからもこどもに応じて環境整備を行なっていきます。                |  |  |
|         | 4      | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | 8   | 0       | 毎日清掃や消毒を行ない、月に1回は事業所全体の点検を行なっている。                            | 引き続き清潔な状態を保てるように整備を行なっていきます。   |  |  |
|         | 5      | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | 7   | 1       | 必要に応じてクールダウンを行う部屋を使用できる環境となっています。                            | 部屋数が多くないため、必要時に道具等の移動が必要になる場合がありますが、今後も必要に応じて個別対応ができる部屋の確保を行なっていきます。 |  |  |
| 業務改善    | 6      | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。  | 8   | 0       | 毎月業務の目標設定と振り返りを行い、職員全体に意見を求めています。                            | 今後より職員が関わることができるような仕組みを考えていきます。                                      |  |  |
|         | 7      | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | 8   | 0       | 毎年保護者評価を実施しています。また、頂いていたご意見につきましては、全体で振り返りの機会を設け、改善につなげています。 | ご意見につきまして、速やかに周知、改善できるよう、努めていきます。                                    |  |  |
|         | 8      | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | 8   | 0       | 朝礼、昼礼、終礼時、スタジオ会議、職員面談やその他日常場面でも意見の吸い上げを行い、改善につなげています。        | より意見の吸い上げを行うことで、より良い支援が行われるよう努めていきます。                                |  |  |
|         | 9      | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | 2   | 6       | 第三者評価は行っておりません。  | 必要に応じて実施を検討いたします。  |  |  |
|         | 10     | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                     | 8   | 0       | 全社員での研修や、社内研修、スタジオ内研修、また社内サイトやマニュアル等により、学びの機会を常に設けております。     | 引き続き社内研修や社外研修に積極的に参加し、学びの機会を確保してまいります。                               |  |  |
|         | 11     | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。   | 8   | 0       | ガイドラインに基づき支援プログラムを作成し、HPにて公表しております。                          | 引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。  |  |  |
|         | 12     | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                | 8   | 0       | 社内独自のアセスメントツールを用いて子どもの課題を分析しております。                           | 社内独自のアセスメントツールを活用しながら、引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。                    |  |  |
|         | 13     | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。  | 8   | 0       | 必ず複数の職員でケース会議を行い、職員全体で意見を出し合い検討を行っています。                      | 業務の関係で参加職員の人数が少ないことがあるため、より多くの職員が意見を出せるように、ケース会議のやり方や日程調整を工夫していきたい。  |  |  |
|         | 14     | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。   | 8   | 0       | プログラムは支援計画に基づき実施し、プログラム作成前には職員で打ち合わせを行なっています。                | 打ち合わせが時間の都合上行えないこともありますが、時間を確保できるよう努めていきます。                          |  |  |
|         | 15     | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。   | 8   | 0       | 社内独自のアセスメントツールの活用その他、日々の行動観察や保護者からの聞き取りをもとに行っています。           | 継続して社内独自のアセスメントツールを使用したり、保護者とコミュニケーションをとりながら児童の様子を把握してまいります。         |  |  |

|              |  |  |   |   |   |   |
|--------------|--|--|---|---|---|---|
| 適切な支援の提供     | 16   | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 8 | 0   | 保護者との面談などやアセスメントを通してガイドラインに沿った目標を設定しています。   | 引き続き適切な設定がなされるようにしていきます。                                    |
|              | 17   | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 7 | 1   | プログラムは支援計画に基づき実施し、プログラム作成前には職員で打ち合わせを行なった上で、担当職員がプログラムを立案しています。   | 打ち合わせが時間の都合上行えないこともあるが、時間を確保するように努めています。                    |
|              | 18   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 8 | 0   | 前月、当月の提供記録を参照しながらプログラムを設定しています。また、担当職員が連続しないように配慮しています。   | 固定化が必要な内容については意図的に、研修等も実施しながらお子様が楽しく活動できるプログラムの立案を行なっていきます。 |
|              | 19   | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | 8 | 0   | 基本は個別療育を中心に取り組んでいますが、本人やご家族からの要望に沿って、児童によっては、集団利用も想定しながら目標を設定しています。                                       | 今後も必要に応じて適宜集団活動も提案し、計画に沿った支援ができるよう取り組んでいきます。                |
|              | 20   | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | 8 | 0   | 朝礼・昼礼を行い、振り返りや注意事項などを共有しています。   | 今後も綿密な打ち合わせを実施し、安全により良い支援ができるように努めます。                       |
|              | 21   | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | 8 | 0   | 必ず全職員が参加して保護者からの共有事項やお子さまの様子等を共有している。   | 今後も綿密な打ち合わせを実施し、支援に活かしてまいります。                               |
|              | 22   | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 8 | 0   | 必ず記録をとり、次回のプログラム作成、支援計画のモニタリングの参考としています。  | 社内独自の手引き等を活用し、適宜記録の記入方法等を確認できるようにしてまいります。                   |
|              | 23   | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | 8 | 0   | 半年に1度モニタリングを行い、支援計画の見直しを実施しています。  | より広く職員が参画できるよう、事前に計画を立ててモニタリングを実施していきます。                    |
|              | 24   | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。  | 8 | 0   | 4つの基本活動 ①自立支援と日常生活の充実のための活動、②創作活動、③地域交流の機会の提供、④余暇の提供、のうち、主に①②④を組み合わせる活動を実施しています。イベントの際など、③も組み合わせることもあります。 | 引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。                                 |
| 25           | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 8  | 0 | 選択肢を複数提示する、提示した活動が難しい時はどうしたいか子ども自身に決めてもらうなどの支援を行なっています。 | 引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。   |   |
| 関係機関や保護者との連携 | 26   | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | 8 | 0   | 児童発達支援管理責任者を中心にして参画しております。また、子どもの状況を複数職員に聞き取りを行った上で参加しています。   | 内容については事業所内で共有を行ってまいります。                                    |
|              | 27   | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | 8 | 0   | 保護者要望や必要に応じ、相談支援事業所や他事業所、通園通学先と連携を取っております。  | 引き続き適切な支援が行われるよう、必要時には連携を行ってまいります。                          |
|              | 28   | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。  | 8 | 0   | 保護者の希望がある場合に積極的に情報共有を行っております。   | 送迎がないため、必要性がないことが多いが、必要であれば積極的に行なっていきます。                    |
|              | 29   | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。   | 5 | 3   | 保護者の希望があれば対応していきます。   | 一部児童に限定されるため、より積極的な連携を図ります。                                 |
|              | 30   | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。   | 4 | 4   | 現状機会がありませんが、保護者の希望があれば対応していきます。   | 学校を卒業するまでに退会する児童が多いが、保護者の希望があれば対応していきます。                    |
|              | 31   | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。  | 7 | 1   | 今年度は児童発達支援センター職員が行う研修に参加しました。   | 引き続き事業所連絡会等を通し、研修等の参加、連携を図ってまいります。                          |
|              | 32   | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | 2 | 6   | ニーズが少ないため、事業所内での実施機会がありません。   | 今後必要に応じて、実施を検討いたします。  |

|          |    |  |   |   |  |  |
|----------|----|--|---|---|--|--|
|          | 33 | (自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。  | 5 | 3 | 児童発達支援管理責任者を中心にして事業所連絡会に参加しています。   | これからも積極的に参加していきます。   |
|          | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | 8 | 0 | 毎回フィードバックを通して、事業所での子どもの様子や変化を伝えると共に、家庭での様子の聞き取りを行っています。                      | 引き続き、密にコミュニケーションが取れるように努めてまいります。   |
|          | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | 4 | 4 | 家庭内の状況の聞き取りや、相談へのアドバイス等、個別に対応しております。また、HP等で情報発信も行ってあります。                     | プログラムとしてのペアレントトレーニングは実施していないため、今後必要に応じて検討いたします。  |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 8 | 0 | 契約時や変更時、または必要に応じて説明を行っています。  | 引き続き保護者が十分説明を受けたと感じるよう丁寧に説明を行なっていきます。  |
|          | 37 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | 8 | 0 | 目標設定に関しては面談を通して保護者や本人の意向の確認を行なっています。   | 今後も面談を中心に要望や意向の確認をしながら作成してまいります。   |
|          | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | 8 | 0 | 基本的に対面で説明をして同意を得ています。  | 対面で説明することを基本にすることを継続し、よりわかりやすく丁寧な説明を心がけていきます。  |
|          | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | 8 | 0 | 半年に1回面談を行うとともに、希望があれば随時面談に対応しています。また日常的にフィードバックを中心にコミュニケーションを取っています。         | フィードバック時の相談では対応が不十分なことがあるため、必要時は管理者との面談を設定したり、職員間で検討の上で対応しています。                                |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 1 | 7 | ニーズが少ないため、実施機会がありません。  | 今後必要に応じて、実施を検討いたします。   |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 8 | 0 | 相談窓口を設置し、掲示の上周知をしています。契約時にもご説明しております。  | 相談や申し入れがあった場合は迅速かつ適切な対応に努めます。  |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 8 | 0 | メールや掲示、HP、アプリを活用し発信しています。  | 今後も情報発信の充実と周知に努めてまいります。  |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 8 | 0 | 個人情報書類は鍵付きの書庫で管理しております。また、面談は基本的に面談室で行い、フィードバックは他の保護者に聞こえないよう場所を工夫して行なっています。 | 事業所内のスペースは限られていますが、引き続き個人情報に配慮し、面談、フィードバック等を行ってまいります。また、鍵付き書庫が古くなってきているため、必要に応じて買い替えを検討していきます。 |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 8 | 0 | 絵カードや文字での提示など、理解度に合わせた提示の仕方を工夫しています。保護者の方とも伝わりやすい表現で情報を伝えています。               | 今後配慮がより必要なこどもや保護者がいた場合には、方法をさらに検討していきます。   |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | 6 | 2 | イベントで地域のお店を利用しています。また、HPやSNSで活動の紹介をするなど、地域や一般の方に向けても情報発信をしています。              | 今後も、地域に開かれた事業所運営ができるよう努めてまいります。  |
| 非        | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 8 | 0 | 各種マニュアルは待合室に備え付けてあります。また、避難訓練に加え、感染症や防犯なども職員間でシミュレーション訓練を行っております。            | マニュアルが閲覧できることを掲示しているが、周知が不十分な面もあるため、今後もより周知されるよう方法を検討していきます。                                   |
|          | 47 | 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 8 | 0 | 年に2回訓練を実施し、引き渡し訓練、191訓練を行っています。  | 訓練に参加できない方への周知は今後も継続していきます。  |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | 8 | 0 | フェイスシートや発作時対応シートを提出いただき、毎年確認しています。   | てんかん等の対応について職員間で周知できるようにしていきます。  |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | 7 | 1 | 食事の提供はありませんが、食育の際はアレルギーについて確認を行っています。フェイスシートでもアレルギーについてご記入していただいています。        | 今後も食育の機会が増えると想定されるので、アレルギーについて継続して確認を行ってまいります。   |

|        |    |  |   |   |  |                                     |
|--------|----|--|---|---|--|-------------------------------------|
| 常時等の対応 | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                     | 8 | 0 | 安全計画を策定し、計画に沿って社内で研修や訓練を行っております。                                   | 安全管理が徹底されるよう、継続して研修や訓練を行っていきます。     |
|        | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                        | 8 | 0 | 熱中症の注意喚起など、何かお知らせすべき事項がある際は、掲示やメール等で周知しております。                      | 引き続き、内容の周知を図っていきます。                 |
|        | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | 8 | 0 | 毎日の打ち合わせの中で、ヒヤリハットを報告し、防止策について検討しています。                             | 引き続き、毎日の確認を行っていきます。                 |
|        | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 8 | 0 | 定期的に虐待防止研修を実施しています。また、必要に応じて児童相談所・子ども家庭支援センターやその他の関係機関と連携を図っております。 | 引き続き関係機関との連携を図りつつ、定期的に研修を実施してまいります。 |
|        | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 8 | 0 | 必要時は所内での検討、保護者への説明、を欠かさず行っています。                                    | 必要なケースがあれば、今後も丁寧に対応していきます。          |